

香川県政会は 積極的に県政を リードしています。

●地域経済を活性化する施策を積極的に実施する姿勢で臨むべきである。

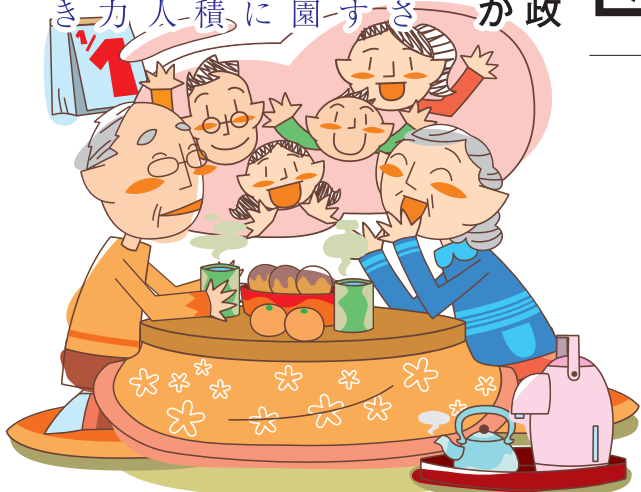
人口減少対策こそ 県政の最優先課題

問…2000年調査以来減少し続けている本県の人口は、2010年調査よりも1万9千人余り減少して97万6千人となった。対策として打ち立てた「せとうち田園都市香川創造プラン」5年間の成果を総括し、その施

策評価を今後の県政運営に活かしていきたいかなければならない。

答…県勢を確実に発展させるため、「せとうち田園都市香川創造プラン」に掲げた15の重点施策を積極的に展開するなど、人口減少の克服と地域活力の向上に取り組んでき

た。全体としては半数を超える指標で順調に進捗しているが、息の長い取り組みも求められる。今年度から新たな香川づくりの指針である「新・せとうち田園都市創造計画」を実効性のあるものにしたと考えている。予算編成に当たっても人口減少の克服と地域活性化の向上への対応に軸足を置き「新・せとうち田園都市創造計画」と「かがわ創生総合戦略」を着実に進展させたい。



労働力不足対策 職業訓練による人材育成

●建設業界をはじめ各業界で労働力の減少と高齢化に直面。



問…少子高齢化の進行で若年労働者の減少と団塊世代の大量退職により長期的に労働力人口の減少と高齢化が進みます。

今後は「全員参加の社会」の実現のため一人一人の能力の底上げを図ることが大切で、職業訓練による人材の育成にも一層の支援が必要になってきている。

答…県では今後5年間で公共職業訓練や民間にお

ける職業訓練の推進を図るための基本事項を定める「第10次香川県職業能力開発計画」を、今年度中に策定したいと考えている。

県立高等技術学校では地域のニーズに応じた訓練科の設置や教科内容の見直しを検討。民間訓練においても助成制度の創設、特に担い手確保の困難な建設業では、認定職業訓練に対する効果的な支援について検討する。